

12月2日

# KAMあまみ21シンポジウム開催

次代につなぐ奄美の農  
〜さとうきび伝来400周年を迎えて〜

今年は、中国から奄美へさ  
とうきびが伝えられ400周  
年を迎えます。

先人達の努力により発展し  
てきたあまみ農業の歴史を再  
確認し、環境問題も視野に入  
れながら、将来につなげる農  
業のありかたを考えるシンポ  
ジウムが開催されました。

当日の会場には、島内外か  
ら400名を超す来場者があ  
り、奄美の農業への関心の高  
さを感じました。

会場内には、同時開催の  
「奄美フォト農美展」受賞作  
品が展示されて、与論町から  
は新村義光氏の作品が特別賞  
を受賞されました。

シンポジウムの中では、基  
調講演として鹿児島大学の原  
口教授による講演があり、多  
くの人がお話に聞き入ってい  
ました。

最後のパネルディスカッ  
ションでは、五名のパネラー  
とコーディネーターにより奄  
美の農業の方向性について意  
見交換が行われました。会場  
からも質問が出るなど、与論  
町民の「農業」に対する熱い  
思いが伝わってきました。



11月26日

# 豪華客船ぱしふいっくびいなす

茶花港に寄港 希望者を募り船内見学も

世界中の海を航行している豪華客船「ぱし  
ふいっくびいなす」が、与論に寄港しまし  
た。

全長180m超、総トン数約2万6千ト  
ン、12階建てと、普段目にしていない定期船よ  
りもはるかに大きく、重厚感溢れるその姿は  
「豪華」という言葉にぴったりでした。

夕方の出港時には、エイサーが披露され、  
見送りのテープは色とりどりに風に舞い、何  
度も汽笛を鳴らす船を多くの方で見送りました。  
機会があれば、この船で世界一周旅行を  
満喫してみたいものです。



12月14日

# 特定健康診査等受診率向上表彰

与論町から生活習慣病を減らしましょう！

40歳〜74歳の医療保険加入者を対象とした  
特定健康診査。

各集落の対象者（国民健康保険の被保険  
者）に対して、特定健康診査受診者の割合が高い  
集落へ、表彰状と賞金が手渡されました。  
平成22度は、受診率50%を目指しますの  
で、皆さんのご協力をお願いします。



## 平成21年度 集落別受診率

- 1位：西区 (38.9%)
- 2位：立長 (33.3%)
- 3位：朝戸 (32.9%)
- 4位：那間 (32.8%)
- 5位：茶花 (29.4%)
- 6位：城 (28.8%)
- 7位：古里 (27.4%)
- 8位：叶 (26.8%)
- 9位：東区 (20.4%)